

平成26年度事務事業評価表(平成25年度振り返り)

政策名		健康で幸せにすごせるまち		施策番号・名	09	障害者福祉の推進		基本事業番号・名	09-03	障害児への療育支援													
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (27年度に向けた方向性等)					
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等				特定財源に伴う一般財源		一般財源				
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	① (千円)	② (千円)	①+② (千円)	事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明		事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等						
09-03-01	障害福祉課 わかさ学園	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・障害者総合支援法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱	対象 施設設備	平成25年度	35	平成25年度	25	平成25年度	100	5,671	2,170	5,671	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	5,671	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	説明欄： 説明欄：児童福祉法に基づく児童発達支援事業を安全かつ円滑に行うために、建物・設備の保守管理及び事業実施に伴う光熱水費、燃料費等の使用であることから妥当である。 なお、平成20年10月に竣工、新設した施設であり、建物・設備の良好性を維持する。不具合等に対しては早急に対応し、不備の拡大、修繕費の増大を回避する。また、光熱水費、燃料費等については、一層の節約に努める。
	障害福祉課長 秋山 悟			平成24年度	(人)	平成24年度	(件)	平成24年度	100	5,076	2,976	8,052	平成24年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成24年度	5,076	平成24年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4					
	わかさ学園維持管理事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	平成23年度	35	平成23年度	28	平成23年度	100	4,811	3,139	7,950	平成23年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成23年度	4,811	平成23年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4			
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	施設設備の状態を良好に保ち、療育環境の安全性と機能性を確保する。	手段・内容	機械設備等の保守点検及び故障箇所等の修繕。植栽の剪定及び消毒。清掃委託等。	維持管理に必要で実施された保守、修繕等の割合	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	3,570	平成25年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成25年度	3,570	平成25年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		
09-03-02	障害福祉課 わかさ学園	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・児童福祉法 ・障害者総合支援法 ・障害者施策推進区市町村包括補助事業補助要綱 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則	対象 市内在住の発達に心配のある乳幼児及び障害を有する学齢児	平成25年度	271	平成25年度	3,035	平成25年度	100	5,373	10,300	15,673	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	3,570	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	説明欄： 説明欄：臨時賃金、謝金等の運営費の1/2が補助額となる。包括補助金893,000円、活動センターかなえに係る光熱水費909,753円を充当している。 説明欄： 説明欄：職員2名体制による事業が2年目となり、相談、親子保育等、いずれの事業も利用者数、利用件数ともに増加している。また、障害児相談支援事業所として10名の新人園児の計画相談およびモニタリングを行った。親子保育など法外の事業は東京都の障害者施策推進区市町村包括補助事業の補助を受けている。また、平成26年4月から、わかさ学園およびわかさ健康プラザでの事業移転に向け、一部施設の改修や移転作業を行った。さらに、平成26年度以降、児童発達支援センターへの移行も検討中で、本事業のさらなる重要性を増し、拡充の必要性があることから、維持継続することが妥当である。
	障害福祉課長 秋山 悟			平成24年度	(人)	平成24年度	(件)	平成24年度	100	3,405	14,784	18,189	平成24年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成24年度	3,405	平成24年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4					
	わかさ学園発達相談事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	平成23年度	257	平成23年度	2,514	平成23年度	100	4,341	9,073	13,414	平成23年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成23年度	4,341	平成23年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4			
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	発達上の問題点を把握し、必要な助言、援助を行い、その解決または改善を行う。学齢児の種々の相談に応じ生活面での困難さの軽減を図る。	手段・内容	専任の正規職員を1名及び再任用職員1名を配置。発達相談、親子保育、ことばの教室、外来・訪問機能訓練、訪問相談等により、具体的な援助も実施。また、新入園児について、計画相談及びモニタリングを実施する。	利用を希望し利用できた割合	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	1,822	平成25年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成25年度	1,822	平成25年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		
09-03-03	障害福祉課 わかさ学園	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・児童福祉法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱 ・東久留米市わかさ学園医療的ケア実施要綱	対象 在園児	平成25年度	35	平成25年度	2,661	平成25年度	100	4,426	5,693	10,119	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	4,426	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	説明欄： 説明欄：児童福祉法に基づく児童発達支援による日々の療育を行ううえで、児童の健康状態の把握及び健康管理は必要不可欠であることから維持継続が妥当である。
	障害福祉課長 秋山 悟			平成24年度	(人)	平成24年度	(件)	平成24年度	100	4,965	5,768	10,733	平成24年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成24年度	4,965	平成24年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4					
	わかさ学園園児健康管理事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	平成23年度	35	平成23年度	3,355	平成23年度	100	4,700	7,059	11,759	平成23年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成23年度	4,700	平成23年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4			
	事業形態			<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	園児の健康状態を把握し健康管理を行うとともに、指導・援助を行い、健康増進を図る。	手段・内容	健康診断、歯科検診、医療相談、視力検査の他、日常的な健康状態の把握、医療処置、及び異常が見られる場合の対応等。	必要な処置、検診等で実施された割合	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	4,700	平成25年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成25年度	4,700	平成25年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		
09-03-04	障害福祉課 わかさ学園	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・児童福祉法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱	対象 在園児	平成25年度	35	平成25年度	6,327	平成25年度	100	3,446	6,394	9,840	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	3,446	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	説明欄： 説明欄：児童福祉法に基づく児童発達支援による療育の一環として実施しているもので、障害による摂食機能及び偏食の改善等に重要であることから、維持継続が妥当である。平成25年は正規の栄養士が産休および育休を取得したことから、産休および育休代替の栄養士の他に2名の調理補助を臨時職員として雇用了。保護者負担金として、1食200円を徴収し、24年度は計1,265,400円であった。
	障害福祉課長 秋山 悟			平成24年度	(人)	平成24年度	(食)	平成24年度	100	2,700	5,680	8,380	平成24年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成24年度	2,700	平成24年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4					
	わかさ学園給食事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	平成23年度	35	平成23年度	6,156	平成23年度	100	2,595	7,929	10,524	平成23年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成23年度	2,595	平成23年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4			
	事業形態			<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	摂食機能の向上。正しい食習慣の獲得により、発達の土台となる健康な体づくりを促す。	手段・内容	園児ひとりひとりの発達・障害特性(代謝異常、アレルギー、摂食機能等)に応じた食事を調理し、給食として提供する	希望する食数に対して提供できた割合	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	2,595	平成25年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成25年度	2,595	平成25年度	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		

平成26年度事務事業評価表(平成25年度振り返り)

政策名		健康で幸せにすごせるまち		施策番号・名	09	障害者福祉の推進		基本事業番号・名	09-03	障害児への療育支援													
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (27年度に向けた方向性等)					
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源						
事務事業名	事務事業名	根拠法令等	対象	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等				
09-03-05	障害福祉課 わかさ学園	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・児童福祉法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱	対象	在園児	平成25年度	35 (人)	平成25年度	928 (回)	平成25年度	100 (%)	5,346	3,819	9,165	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	5,346	説明欄： 説明欄：児童福祉法に基づく児童発達支援を受けるための必要不可欠な交通手段となっていることから、維持継続が妥当である。また、自立支援給付費の送迎加算分は6,202,800円であった。			
	障害福祉課長 秋山 悟		手段・内容	マイクロバスとワゴン車の2台により市内を運行。運行管理は運行業者及びシルバー人材センターに委託。職員が5人添乗。所要時間約1時間	平成24年度	35 (人)	平成24年度	958 (回)	平成24年度	100 (%)	5,581	6,116	11,697	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成24年度	5,581	説明欄： 説明欄：児童福祉法に基づく児童発達支援を受けるための必要不可欠な交通手段となっていることから、維持継続が妥当である。また、自立支援給付費の送迎加算分は6,202,800円であった。			
	わかさ学園通園バス運行事業		財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	意図	家族による送迎が困難なケースもあり、毎日の療育が円滑に受けられるように通園手段を保障する	平成23年度	35 (人)	平成23年度	935 (回)	平成23年度	100 (%)	9,336	5,772	15,108	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成23年度	5,172	説明欄： 説明欄：児童福祉法へ移行	
	事業形態		<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																				
09-03-06	障害福祉課 わかさ学園	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・児童福祉法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱 ・東久留米市わかさ学園医療的ケア実施要領	対象	利用契約知的障害児	平成25年度	35 (人)	平成25年度	218 (日)	平成25年度	6,650 (人)	18,537	75,931	94,468	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	廃止(完了・統合含む)	平成25年度	18,537	説明欄： 説明欄：児童福祉法へ移行			
	障害福祉課長 秋山 悟		手段・内容	肢体不自由児、知的障害児、及び発達障害児の混合の11～12名のグループを中心とした集団療育により訓練・指導を行う。	平成24年度	35 (人)	平成24年度	217 (日)	平成24年度	6,455 (人)	20,111	77,671	97,782	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	廃止(完了・統合含む)	平成24年度	20,111	説明欄： 説明欄：児童福祉法へ移行			
	わかさ学園児童発達支援事業		財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	意図	健全な発達を促し、障害を軽減することにより、自立を促す	平成23年度	35 (人)	平成23年度	218 (日)	平成23年度	6,439 (人)	17,911	89,972	107,883	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	廃止(完了・統合含む)	平成23年度	17,911	説明欄： 説明欄：児童福祉法へ移行	
	事業形態		<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																				
09-03-07	障害福祉課 管理係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・児童福祉法	対象	市内に住む身体・知的・精神に障害のある児童	平成25年度	353 (人)	平成25年度	139 (人)	平成25年度	1,698 (件)	139,759	761	140,520	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成25年度	34,940	説明欄： 説明欄：国1/2、都1/2、市1/2			
	障害福祉課長 秋山 悟		手段・内容	障害児の保護者より支給申請の提出を受け、利用を決定する。利用者は事業所と契約しサービスの提供を受ける。事業所は国保連合会を通して市へ介護給付費・訓練等給付費を請求し、支払いを受ける。	平成24年度	356 (人)	平成24年度	12 (人)	平成24年度	97 (件)	15,340	741	16,081	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成24年度	4,576	説明欄： 説明欄：障害者福祉法・児童福祉法の一元化により平成24年度より開始。市内事業所においては平成25年度より開始。			
	児童通所支援サービス事業(児童発達支援、放課後デイサービス)		財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	意図	障害児に対して、日常生活における基本的な動作を習得したり、集団生活に適応するための訓練など個別の療育プログラムを提供する。また学校授業終了後または休業日に、生活能力の向上のために必要な支援や余暇の提供など提供する。	平成23年度	()	平成23年度	()	平成23年度	()	()	()	26年度以降方向性	現状維持	27年度以降方向性	現状維持	平成23年度	()	説明欄： 説明欄：障害者福祉法・児童福祉法の一元化により平成24年度より開始。市内事業所においては平成25年度より開始。		
	事業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																				